

# ローカルベンを核とした人材 育成と地域企業支援

---

ローカルベンチマーク活用戦略会議発表資料

2020年2月26日



人、街、未来にニューバンク

高崎信用金庫

[www.takashin-net.co.jp](http://www.takashin-net.co.jp)



## 2.導入経緯

当金庫は、平成28年度から独自の事業性評価シートを導入し、事業性評価の取り組みを行ってきたが、平成29年3月にロカベンの「商流・業務フロー」の対話シートが改善されたことを機に、事業性評価にロカベンの利用を開始した。

### ◎導入を決めたポイント

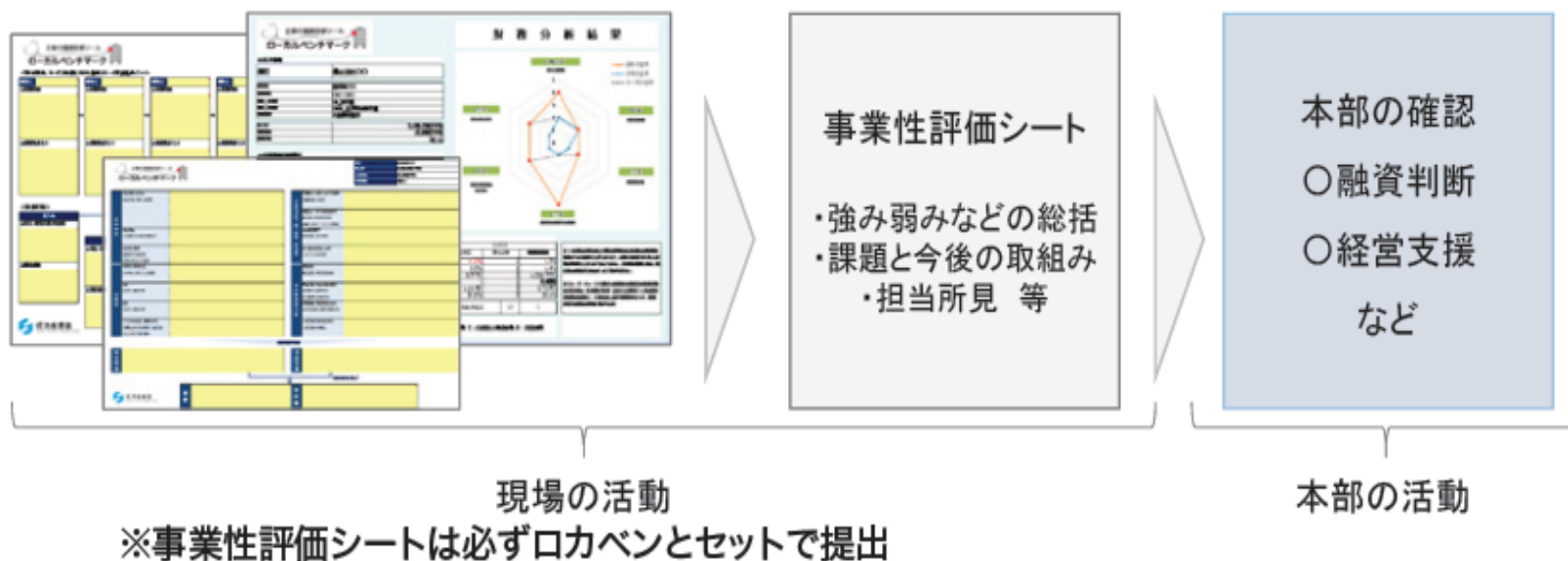
- ①取引先企業の事業内容に対する理解を深めるため、**ロカベンの商流・業務フロー**を作成し、**対話ツールとして活用することが効果的であると判断した。**



業務フローや商流に「差別化ポイント」や「選んでいる(選ばれている)理由」を確認する項目があり、非常にお客様の事業を理解するために活用できると感じた

## 2.導入経緯

- ②事業性評価シートを既に導入していたが、ロカベンを活用することにより事業内容への理解がより一層深まると考え、**ロカベンを事業性評価シートとし**、当金庫独自の事業性評価シートは、最小限の帳票（1枚）のみとした。



### 3. 取り組み体制の構築

ロカベン導入後、人材育成や企業向けサービス、事業性評価、外部機関との連携など、あらゆる場面に活用を広げることで、共通言語化されると共に、人材育成と顧客サービスレベルの向上に効果的につなげていく仕組みを構築

#### ロカベンをあらゆる場面で活用することで共通言語化

##### 人材育成研修

顧客企業にロカベンを活用した対話を実践しつつ、仮説や対話方法、対話結果について議論するゼミ形式。



人・街・未来にニューバンク  
高崎信用金庫  
www.takashin-net.co.jp

##### ・事業性理解／評価

ロカベンを活用した事業性評価の取り組みを  
463件(H31年3月末)実施

顧客企業

##### 専門家・支援機関

- ・経営相談サービスの提供
- ・経営課題に対する専門的な支援

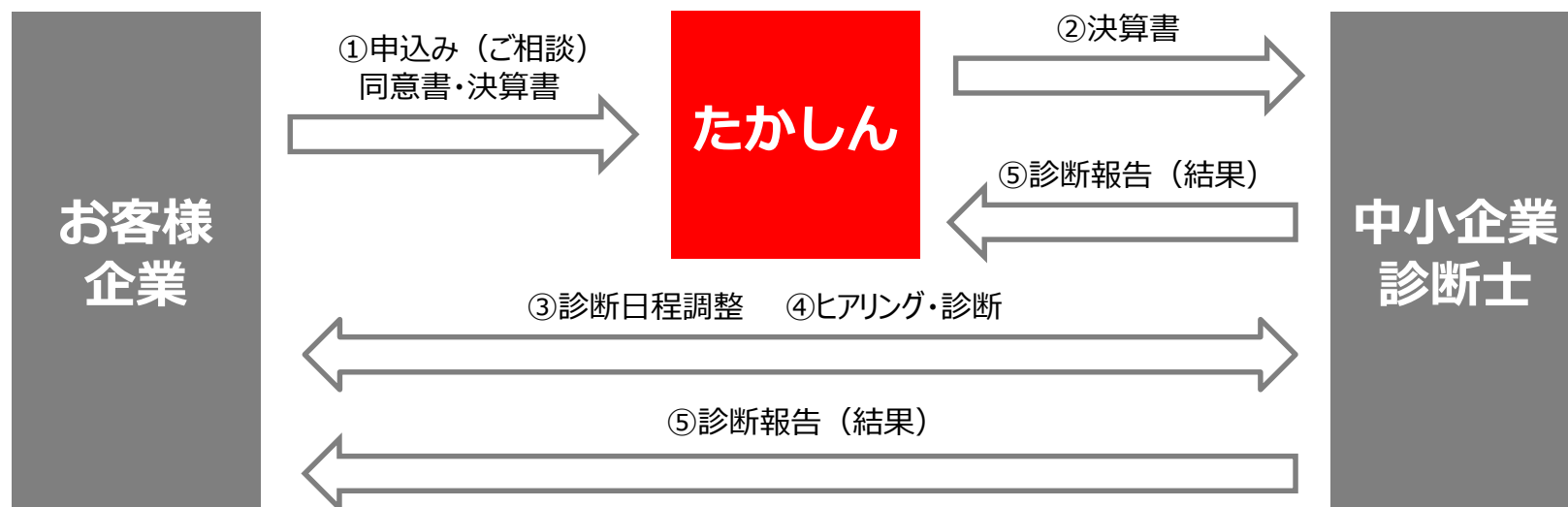
職員と専門家で顧客企業に訪問する「たかしん一日巡回経営相談サービス」の実施や、コンサルタントや地域の支援機関と連携した経営改善支援の取り組みを実施。

# 3. 取り組み体制の構築

「たかしん一日巡回経営相談サービス」について

当金庫は、一般社団法人群馬県中小企業診断士協会と連携し、当金庫職員と同協会の中  
小企業診断士が経営に関する悩みなどを抱えた取引先企業を訪問し、経営診断および経営  
課題の解決に向けたアドバイスを目的とした「たかしん一日巡回経営相談サービス」を提  
供している。

当金庫が事業性評価にロカベンの利用を開始した際、同サービスの診断報告書もロカベ  
ンの利用に変更を依頼し、以来ロカベンを共通言語として使用している。また、診断の現  
場に当金庫職員も立ち会うことで、中小企業診断士のアドバイスを参考にするなど、職員  
のコンサルティング能力の向上にも努めている。



## 4.効果

---

### ①融資推進

#### ～事業性評価による融資件数／金額ともに増加～

平成29年度からロカベンを活用した事業性評価の取り組みをスタート。これまで平成29年147件、30年216件と増加傾向にある。事業性評価を審査に活かすことにより、幅広い層に対し、リスクに見合った金利を付利しつつ、融資対応をしている。

### ②顧客関係性強化

#### ～事業性評価の取り組み自体で顧客企業との強固な関係を構築～

従来にも増して、顧客企業の本業に踏み込んだ対話が行えるようになったことで、顧客企業からの信頼も向上し、経営相談などの件数が増加している。一番に相談してもらえる強固な関係づくりができている企業が増加している。

## 4.効果

---

### ③外部機関との連携強化 ～地域の支援機関等との連携～

顧客企業の経営改善に取り組むために、庫内で解決できない内容であっても外部コンサルタントや支援機関などとの連携を広げている。ロカベンにより顧客企業の特徴を把握し、より効果的な顧客企業の支援が行えるようになっている。

### ④人材育成 ～ヒアリング力・目利き力向上の効果～

業務を通じて職員が取り組んでいる事業性評価の取り組みに加え、庫内で取り組んでいる人材育成研修や専門家と同席しながら学ぶOJT形式の取引企業支援を通じ、顧客企業の強みや課題を把握できる目利き力が向上している。